

選定委員会答申資料

中学校用 教科用図書

種目	国 語
----	-----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい国語	<p>全学年で「未来を考えるための9つのテーマ」を設定し、登場人物が中学生の題材等さまざまなテーマの文章や資料について読み考えることができるように構成されている。「読むこと」の教材では、各行の下に数字と点が付される等読みやすさに配慮されている。豊中市出身の筆者の文章があり、興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「未来への扉」で9つのテーマを設定、提示することで、主体的な学びの支えになるよう工夫されている。 ・全学年でさまざまな文化や価値観にふれられる題材や地球環境、国際社会等について考えを深められる題材が取り扱われている。 ・登場人物を中学生とした題材があり、自身のことのように心情の変化を捉えることができる題材を取り扱っている。 ・各単元の扉に学年のテーマとなる詩歌を印象的な写真とともに掲載している。 ・「読むこと」の教材において、各行の下に数字と点が付され、行数を数えやすいように工夫されている。 ・豊中市出身の筆者の文章を掲載しており、興味・関心をもつことができる。
15 三省堂	現代の国語	<p>巻頭に「思考の方法」と対応するチャート(図)があり、3年間をとおしてバランスよく配置することで、主体的に学習活動で活用できるように構成されている。「読むこと」の学習を生かした「書くこと」の活動がある等、学びが広げられるような構成になっている。挿絵や図、表等が効果的に配置されている。デジタルコンテンツの「デジタルドリル」で、漢字や文法の学習を個に応じて取り組むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「思考の方法」とそれを補助するチャート(図)の使い方が説明されており、効果的な学びについて深く理解できるよう構成されている。 ・「読むこと」の学習後に「書くこと」の学習がある等、学習したことを相互に活用できるよう配慮されている。 ・金融、防災、水問題等、現代的課題を説明文で取り扱っているため、興味・関心をもつことができる。 ・話し合い活動における題材では、具体的にどのように話し合いをするのかという例とともに、「話し合いのこつ」が示されており、主体的に取り組むことができるように工夫されている。 ・巻末の資料が充実しているため、さまざまな場面で活用できる。 ・イメージをもちやすいような挿絵や図が配置され、配色についても配慮されている。 ・デジタルコンテンツの「デジタルドリル」を活用することで、文法や漢字の学習ができるよう工夫されている。
17 教出	伝え合う言葉 中学国語	<p>SDGsに関連する教材を取り上げ、持続可能な社会について考え、学びを広げ深められるように工夫されている。権利や生き方についての題材が取り上げられ、興味・関心をもつことができるように構成されている。社会の多様性をふまえたイラストや表現に配慮されている。配色が統一されており、マークやレイアウトも見やすいように配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年でSDGsについて取り上げ、他教科等や関連する他教材と関連させて学びを深めることができる。 ・自身や他者の権利や生き方について考える題材が取り上げられ、興味・関心をもつことができる。 ・「読むこと」の教材の「みちしるべ」を活用することで、個別学習や協働的な学習に取り組むことができる。 ・単元ごとの「広がる本の世界」とおして、題材と関連する多くの書籍と出会える工夫がされている。 ・登場する人物は多様性に配慮したイラストになるよう工夫されている。 ・学年の色を統一し、落ち着いた色で配慮されている。

38 光村	国語	<p>「学びへの扉」や「学びのカギ」では、学習の流れやポイントが示され、見通しをもって主体的に学習することができるよう工夫されている。巻末の「語彙ブック」では、主体的に語彙を増やし、系統的に学習できるように配置されている。読書活動の充実に向けて、読書活動例を複数掲載している。豊中市に関連する題材があり、興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年巻頭に「思考の地図」を示し、年間を通してどのような思考法を活用して学びを深めるか見通しをもつことができるよう工夫されている。 ・「学びへの扉」が見開きで完結する内容となっており、全体の流れが見通しやすくなるよう配慮されている。 ・教材の後に掲載されている「学びのカギ」では大切な部分が黄色のマーカで引かれていたり、図で説明されていたり、理解しやすくなるよう配慮されている。 ・全学年に「語彙ブック」が付されており、主体的に活用することができるよう構成されている。 ・読書活動例が幅広く提案されており、読書に興味・関心をもつことができるよう工夫されている。 ・2年「クマゼミ増加の原因を探る」については豊中市について記述があり興味・関心をもつことができ、探究的な学習につながる題材を取り扱っている。
----------	----	---	---

種目	書 写
----	-----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい書写	<p>「生活に広げよう」や巻末の「書写活用ブック」では、さまざまな書式やそれを生かす場面について取り上げ、学びを広げられるように工夫されている。「基本の点画の書き方」では、イラストや擬音をもちいてイメージしやすいように配慮されている。書き込み欄を下に配置し利き手に配慮している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書写の学び方について、学習の流れを「1見つけよう」「2確かめよう」「3生かそう」「振り返ろう」とし、そのあとに「生活に広げよう」と示すことで、学習の見通しをもって取り組むことができるよう構成されている。 ・各学年の単元末に「生活に広げよう」として、手紙（お礼状）、年賀状、書籍のポップ等の書き方が取り上げられており、書写の学習で身につけた力を日常生活に生かすことができるよう工夫されている。 ・点画の接し方や交わり方、筆脈等について、点線や穂先の角度を示すイラスト、擬音等で示され、イメージをもって取り組むことができるよう配慮されている。 ・教材文字を上、書き込み欄を下に配置したり、書き込み欄を左右に配置したりする等、利き手によらず取り組みやすい配慮がされている。 ・デジタルコンテンツでは、運筆についての俯瞰視点での解説動画や音声による解説等を個別の学習に活用できるよう工夫されている。

<p>15 三省堂</p>	<p>現代の書写</p>	<p>「活字と手書き文字・筆順」「文字の変遷」等で、文字文化について学び、生活に生きる文字について学習を深めることができるように工夫されている。「学力テスト問題」で学習の振り返りができるように構成されている。「資料編」では、日常での活用場面や楷書・行書の一覧等補充・発展となる資料が豊富に掲載されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「活字と手書き文字・筆順」「文字の変遷」等で、文字の役割や手書きすることの意義を感じられるように取り上げられている。また、現代社会で活躍する人を取り上げ、文字文化との関わり方について考えられるよう工夫されている。 ・行書の点画の特徴として、5つの特徴が取り上げられており、わかりやすい。 ・「グループ新聞を作ろう」や「楷書と行書の使い分け」等では、話し合う活動が設定されており、協働的な学習に取り組むことができるよう構成されている。 ・「学力テスト問題」では、書写の学習で学んできたことを確かめられるよう構成されている。 ・「資料編」の「日常の書式」「書写の広場」において、手紙や願書等のさまざまな書式の書き方や漢字の楷書体、行書体の一覧等が取り上げられ、参照しながら学習できるよう構成されている。 ・デジタルコンテンツで、運筆についての俯瞰視点での解説動画や音声による解説等を個別の学習に活用できるよう工夫されている。
<p>17 教出</p>	<p>中学書写</p>	<p>学習の流れがわかりやすく見通しをもつことができる。手紙の書き方やレポートのまとめ方等、日常生活での活用について豊富に取り上げ、興味・関心をもって学習に取り組むことができる。行書の点画の特徴が見開きで示されていてわかりやすい。デジタルコンテンツで解説動画を視聴し個に応じた学びができるように工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書写の学び方について、学習の流れが「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」と示されており、学習の見通しをもって取り組むことができるよう構成されている。 ・レポートのまとめ方やポスター、書籍のポップの書き方等の身の回りにある題材や、古典教材を多く扱っており、他教科等と関連づけて取り組むことができるよう構成されている。 ・行書の点画の特徴が見開きでまとめて掲載されておりわかりやすい。 ・デジタルコンテンツのサイト「まなびリンク」にアクセスし、運筆についての俯瞰視点での解説動画等を活用して個別に学習できるよう工夫されている。 ・左利き用の用具配置について掲載しており、デジタルコンテンツでも確認できるよう配慮されている。

38 光村	中学書写	<p>教材の見本が見開きとなっており、学年・名前も記載されているため文字の配置がわかりやすい。「行書スイッチ」で行書の特徴を示し、主体的に考えられるように工夫されている。別冊「書写ブック」では、硬筆課題がまとめられ、豊富な書く活動をとおして書写の基礎・基本を身につけられるように構成されている。デジタルコンテンツで、運筆の動画を視聴できる等、個に応じた学習ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れを「①考えよう」「②確かめよう」「③生かそう」とし、学習の見通しをもって取り組むことができるよう構成されている。また、「③生かそう」では、別冊「書写ブック」と連動して課題に取り組むことができるよう構成されている。 ・教材文字では、点画の接し方や交わり方、筆脈等について、穂先の写真や擬音等で示され、イメージをもって取り組むことができるよう配慮されている。 ・毛筆の教材見本では、見開き2ページを使って半紙と同じ大きさで取り上げられ、学年・名前も書かれているので配置の参考となる。 ・行書の点画の特徴として、4つの特徴が「行書スイッチ」として取り上げられ、わかりやすい。 ・「中学書写スタートブック」に左き用の用具配置を掲載し、デジタルコンテンツの動画でも確認できるよう配慮されている。 ・別冊「書写ブック」では、豊富な見本を参考に文字の書き方を確認しながら、書く活動を十分に確保できるよう構成されている。 ・デジタルコンテンツで、運筆についての斜めからの視点での解説動画や音声による解説等を個別に活用したり、参考資料等から学びを広げたりできるよう工夫されている。
----------	------	---	---

種目	社会(地理的分野)
----	-----------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい社会 地理	<p>導入資料から学習課題、本文、「チェック&トライ」により1時間の流れがわかりやすく構成されている。「未来にアクセス」では、現代的課題について考えることができるように工夫されている。写真、図、表等資料には背景の配色に工夫があるため見やすく、文章量も適切でわかりやすい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入資料から「チェック&トライ」の構成で、1時間の学習の流れがわかりやすい。 ・「未来にアクセス」では、社会との関わりを意識した課題解決学習をすすめられるよう工夫がされている。 ・コラム等で地域や地理に関する興味・関心をもつことができるような構成になっている。 ・「もっと知りたい!」では、関連する内容から学習が深められるように工夫されている。 ・「世界の諸地域」では、世界の各地域の「衣食住」に関して、写真をもちいて世界の多様な文化について理解しやすいように配慮がされている。 ・文章や記述の分量は適切であり、図・表等、資料の部分には背景に色があるので見やすい。

17 教出	中学社会 地理 地域にまなぶ	<p>「学習のまとめと表現」で、学習内容の振り返りができ、学習したことを活用して学びを深められる構成になっている。巻頭や特設ページ「クロスロード」等でSDGsの目標が示されており、SDGsの視点で学習をすすめることができる。文章の内容・量が適切でわかりやすく、写真、挿絵、図、表等の配置に配慮されており見やすい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習テーマ」「学習の視点」から学習の見通しをもち、「本編」の「学習課題」「確認」「表現」のあとに、振り返りとして「学習のまとめと表現」があるという構成でわかりやすい。 ・「学習のまとめと表現」では、学習した内容を「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「学びに向かう力」の項目で確認し、まとめることができるよう構成されている。 ・「世界の諸地域」では、地域ごとに気候、農業、工業の順で構成されており、その地域の暮らしがよくわかるよう工夫されている。 ・巻頭見開きページや、特設ページ「クロスロード」等で、SDGsに示された目標を視点に学習を深めることができる。 ・コラム「地理の窓」では、学習したことから興味・関心が広がるように工夫されている。 ・写真等の資料の大きさ、配置が見やすい。
46 帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	<p>小学校での学習や他分野、他教科等と関連のある題材にマークがあり、つながりを意識して学習をすすめられるように構成されている。各単元末の「学習を振り返ろう」では、学習内容の理解を深められるように工夫されている。地図帳を活用して学習内容を確認できるようになっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校社会での学習や他分野との関連、他教科等との関連が記載されており、既習事項を踏まえた上で、学習したり、復習したりすることができるよう構成されている。 ・「写真で眺める」では、興味・関心のもつことができる写真が配置されている。また学習の見通しを立てることができるよう構成されている。 ・「学習を振り返ろう」では、その単元で学習した内容をまとめられるように構成されている。 ・「未来に向けて」では、持続可能な社会に向けて、具体的な取り組みの紹介がされる等、社会との関わりを意識した課題解決学習ができるように工夫されている。 ・「地図帳活用」の記載があり、学習内容との関連を地図帳で確認できる。
116 日文	中学社会 地理的分野	<p>「学習のはじめに」で問いを立て、見通しをもって取り組むことができる。「学習課題」で課題を確認し、「見方・考え方」を手がかりにして主体的に学習をすすめることができる。巻頭ページや関連する内容にSDGsの目標のマークがあり、持続可能な社会の実現を視点に学びを深められるよう工夫されている。表紙をはじめとして、世界各地の人々の生活を紹介する写真が豊富に掲載され、興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の「学習のはじめに」では、問いの例示があり、自ら問いを立て学習の見通しをもって取り組むことができるよう構成されている。 ・「学習課題」で課題が明確になり、学習課題の解決に向けた手がかりとなる「見方・考え方」で地理的な見方・考え方が焦点化されることから、主体的に学ぶことができる。 ・「まとめと振り返り」で、学習内容を振り返ることができる。 ・巻頭でSDGsについての見開きでの記載や、SDGsと関連する箇所にはSDGsマークが表記されている等、持続可能な社会に向けた視点で学習をすすめることができるよう工夫されている。 ・世界地理の分野において、写真やその地域に住んでいる方々の生活を紹介するコラムがあり、その地域の様子がわかるように工夫されている。 ・話し合い等対話的な活動を行う箇所には「学び合い」というマークがあり、協働的な学びがしやすいよう工夫がされている。 ・デジタルコンテンツにあるポータルフォリオに、自分の考えや意見を記録し、それをもとに説明する等の活動ができるよう構成されている。

種目	社会（歴史的分野）
----	-----------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい社会 歴史	<p>「チェック＆トライ」で、1時間の学習の振り返りや発展的な学習ができるように構成されている。人権・平等現代的課題をマークで示し、人権課題について考えることができ、課題解決のための意識と態度を身につけられるよう配慮されている。各ページに掲載の二次元コードから動画等のデジタルコンテンツが閲覧でき、授業や家庭学習で活用できるように工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「チェック＆トライ」が設けられており、難易度が違うため、振り返りや発展の課題として活用することができる。また、デジタルコンテンツで、「チェック＆トライ」の電子版を使って個別の学習ができる。 ・「未来にアクセス」で現代社会における人権課題について取り扱っている。また、「人権・平和」のアイコンがついており、人権尊重の意識をもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。 ・他分野や他教科等のつながりが意識できるようにアイコンと教科名が記載されている。 ・「みんなでチャレンジ」で歴史的な事象に対してそれぞれの意見を交流することで、幅広い視野をもつことができるよう工夫されている。 ・歴史人物のコラムが豊富で、その人物のキャッチフレーズをつける等、人物への理解がすすみやすいよう工夫されている。 ・各ページの右側に時代区分が色分けされて表示されている等、ユニバーサルデザインに配慮された構成になっている。 ・各ページに二次元コードがあり、解説動画やデジタル資料、ワークシートを閲覧することができ、ICTを効果的に活用した授業や家庭学習がしやすい。
17 教出	中学社会 歴史 未来をひらく	<p>導入の「学習の見通し」から見通しをもって学習し、「学習のまとめと表現」で振り返りができるように工夫されている。「歴史を探ろう」では、具体的な事例や資料から社会課題について学びを深めることができるように構成されている。タイトルの上部に世紀と時代が示されており、学習している内容がわかりやすい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに「学習の見通し」から「学習課題」「確認」「表現」「学習のまとめと表現」という統一されたかたちで構成されており、学習がすすみやすいよう工夫されている。 ・「歴史を探ろう」では、本文を補足する文章、写真、グラフ等が掲載されており、人権、平和、国際理解、環境等を深く学べる内容になっている。 ・各ページのタイトルの上部に、現在学習している時代と世紀が表示されている。また章ごとに色分けがされているので見やすい。 ・小学校で学習した人物の写真に「小学校」マークが付けられている等、小中のつながりを意識した内容となっている。 ・世界で起こっている事象と日本で起こっている事象が各章でまとまっているため、世界と日本の結びつきがわかりやすく表記されている。 ・「THINK!」で、資料を活用して考えることができる内容となっている。

<p>46 帝国</p>	<p>社会科 中学生の歴史 日本の歩み と世界の動き</p>	<p>学習を始める前に社会の様子をイラストで示した「タイムトラベル」を活用して、主体的に学習できるように構成されている。「学習課題」で学習内容を見通し、「確認しよう」「説明しよう」で学習内容の確認・振り返りができるように構成されている。「未来に向けて」では、社会課題について人権・多文化共生等のテーマを設け、課題解決に向かう態度が身につけられるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節のはじまりに「タイムトラベル」として見開き2ページにわたって各時代の様子のイラストが記載されており、興味・関心をもつことができる ・「学習課題」で課題が明確に示され、「確認しよう」「説明しよう」で内容を整理したり、まとめたり、自分の考えを表現したりできるように工夫されている。 ・「世界とのつながりを考えよう地図編」では、地理的特徴と世界情勢、日本の歴史的事象を空間的にとらえることができるように構成されている。 ・「未来に向けて」では、幅広い人権課題等に関するコラムが記載されている。 ・「歴史を探ろう」では、沖縄戦を取り上げる等歴史的な事象をさまざまな視点で捉え、学習を深めることができる。 ・歴史上のさまざまな取り組みからSDGsへのつながりを考え、課題解決に向けて主体的に学習することにつながる内容となっている。 ・写真が大きく、資料や文章の配置、配色が見やすい。また各ページの右側に時代区分が色付けして表示されているため、どの時代を学習しているかを把握しやすい。
<p>81 山川</p>	<p>中学歴史 日本と世界 改訂版</p>	<p>各章のはじめに日本と世界の年表が示されており、歴史全体の流れをつかむことができる構成になっている。「地域からのアプローチ」では地域の歴史や伝統文化等について、「歴史へのアプローチ」では人権課題等のテーマの内容について取り上げ、写真や資料をもちいて学習を深めることができるように工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の導入において、同じ時代の日本と世界でどのようなことが起こっているのかを比較できるように工夫されている。 ・「地域からのアプローチ」では、地域の歴史や伝統文化について記載されており、他教科等と関連させた学習をすすめることができる。また「歴史へのアプローチ」では、幅広く人権課題についても特集されている。 ・見開きで「学習課題」と「ステップアップ」が設定されており、「ステップアップ」は、主体的な学びや協働的な学びをすすめるために効果的である。 ・多くの資料に対して「Q」が設定されており、資料や文章から考察できる内容となっている。 ・デジタルコンテンツでは、動画や資料、関連したサイトを見ることができる。

<p>116 日文</p>	<p>中学社会 歴史的分野</p>	<p>学習課題解決の手がかりとなる「見方・考え方」が示され、主体的に課題解決学習に取り組むことができる内容となっている。ページ右側に世紀・時代の表示があり、見通しをもつことができる。第1編は小学校から中学校への学習のつながりを意識できる内容となっており、ページ下にも小学校との関連がマークで示されているのでわかりやすい。デジタルコンテンツに動画やワークシート等があり、個別最適な学習ができるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入において、イラストによる会話文やイントロダクションムービーから考察できるように工夫されている。 ・学習課題解決の手がかりとなる「見方・考え方」があり、課題解決学習に取り組むことができる内容となっている。 ・「学習課題」に対して、「確認」「表現」が設定されており、1時間の学習を振り返ることができる。 ・各ページの右側に時代区分が色付けして表示されており見やすく、時代・世紀を確認しながら学習をすすめることができる。 ・第1編「私たちと歴史」で小学校の歴史学習を振り返りながら、中学校での学習につなげることができるように構成されている。また、各ページの下部に小学校での学習とのつながりや、教科横断的な学習を意識したアイコンが記載されている。 ・「歴史を掘り下げる」で人権課題等について掲載されており、学習を深めることができる。 ・デジタルコンテンツで、動画や外部リンク、年表、確認小テスト等があり、必要な資料を検索することができ、授業後に復習をする等個別最適な学習ができる。 ・SDG sを意識できる構成になっており、関連するものにはSDG sのマークが掲載されていてわかりやすい。
<p>225 自由社</p>	<p>新しい歴史 教科書</p>	<p>「チャレンジ」では単元ごとに知識の整理をしたり、説明する活動をとおして理解を深めたりできるような内容になっている。「調べ学習のページ」では、修学旅行、名産、江戸の暮らし等の内容で興味・関心をもって取り組むことができる。「地域の歴史を調べる」で、大阪府が例示されているので、興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「チャレンジ」で、学習内容を時系列にまとめたり、振り返りをまとめたりする活動を通して、個別最適な学びや協働的な学びに取り組むことができる。 ・琉球やアイヌ民族に関する特集が組まれており、文化や人権をどのように守っていくか、そのために自分たちができることは何かということを考えることができる。 ・章ごとの終わりにある「復習問題のページ」では、一問一答形式の問題が掲載されており取り組みやすい。 ・「調べ学習のページ」では、テーマ別に学習課題が設定されており、協働的な学びにつながるよう工夫されている。 ・「地域の歴史を調べる」では、堺市の歴史調べから古墳の調査や港の調査、千利休の屋敷跡の調査、堺事件の調査を例示する等、大阪の歴史を取り上げており、豊中市の生徒が身近に感じられる内容となっている。
<p>227 育鵬社</p>	<p>新しい日本の 歴史</p>	<p>学習課題と「確認と探究」を見開きで示し、見通しをもって主体的に学習ができるように構成されている。「歴史ズームイン」では、「見方・考え方」で資料や学習内容について学びを深め、「TRY！」で調べ学習、話し合い活動等を取り入れた協働的な学びができるように構成されている。調べ学習の方法で大阪府が取り上げられ、興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題が例示されており、「確認と探究」で個別最適な学びと協働的な学びをすすめていけるよう設定されている。 ・「歴史ズームイン」では、歴史の変化を学ぶだけでなく、現代の問題と結びつけたり、グループで調べる活動を取り入れたりする等して、歴史をより身近に感じ、主体的に学ぶ意識がもつことができるように構成されている。 ・各ページの左下に時代と世紀が色付けされており、歴史の流れを理解しやすい表記となっている。 ・「大阪の歴史・ワクワク調査隊」で、調べ学習の方法が記載され、豊中市の生徒が興味・関心をもつことができる内容になっている。 ・グラフや写真等の資料が豊富に掲載されており興味・関心をもつことができるように工夫されている。

229 学び舎	ともに学ぶ 人間の歴史	各章の扉に世界地図があり、章のテーマに基づいた時代や各地の様子を表す資料が掲載されているので、歴史を概略的に捉えることができる。平和、子ども、女性といった視点で内容を取り上げられていることやタイトルの工夫から学習課題に興味・関心をもつことができる。写真や資料が大きく配置されている。	<ul style="list-style-type: none"> 各章の始まりに地図をもちいており、歴史的事象が起こった場所や主な出来事を空間的に捉えることができるように工夫されている。 子ども、女性の活躍を視点とした資料が多く掲載されている。 「歴史への案内1」で、「歴史と出会う―6月23日、沖縄で」の中で、沖縄戦について取り上げ、平和について考える機会を序章で設けている。 タイトルが興味・関心をひく内容で、導入でタイトルから学習内容について考えることができる。 写真や資料一つひとつが大きく見やすい配置となっている。
236 令書	国史教科書 第7版	「まとめ学習」では、表にまとめ比較する等さまざまな活動を設定し、個別の学びや協働的な学びができるように工夫されている。文献資料には詳しい説明があり、わかりやすいように配慮されている。地図や美術資料について、カラーの巻末資料で掲載されており見やすい。国際平和について考える内容が取り上げられている。	<ul style="list-style-type: none"> 「まとめ学習」では、表にまとめ比較をする、新聞にまとめる、ディベートやディスカッションをする等の活動を通して個別最適な学びと協働的な学びの充実を図っている。 「ディスカッションしよう」では、相手の意見を尊重しながらグループで考えをまとめることができるよう設定され、グループで議論する力を身につける機会になっている。 多くの文献資料が提示されており、その資料に対して細かく説明がされている。また、国際平和について考える資料の掲載がある。 巻末カラーの資料があり、地図資料では色分けする等見やすいように工夫されている。

種目	<h2>社会(公民的分野)</h2>
----	--------------------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい社会 公民	学習の流れがわかりやすく、課題解決学習ができるように構成されている。「まとめの活動」では、学習を振り返り、思考ツールを活用して学習内容を深めることができる。人権意識や主権者意識を高められるように見開きで内容を掲載し、具体的な事例をあげる等工夫がされている。写真、図、表等の背景に色があり見やすく、効果的に配置されている。	<ul style="list-style-type: none"> 「導入の活動」、本文、「まとめの活動」という学習の流れが明確であり、主体的に学習できる構成となっている。 「まとめの活動」では、多様な思考ツール等を活用しながら学習したことをまとめ、学びを深めることができるよう工夫されている。 幅広い人権課題について掲載し、人権を尊重する態度を養えるよう配慮されている。 「18歳へのステップ」では、具体的な事例を取り上げながら、主権者意識を高め、社会との関わりを意識した課題解決学習が進められるよう配慮されている。 動画やワークシート等のデジタルコンテンツを活用し、生徒の個別最適な学びや協働的な学びができるよう工夫されている。 「小学校の社会で習ったことば」やリンクマークで、小学校での学習内容や他分野の学習を振り返ることができるように工夫されている。 文章や記述の分量は適切であり、図・表等資料の部分には背景に色があるので見やすい。

17 教出	中学社会 公民 ともに生きる	<p>「学習のはじめに」で課題をとらえ、見通しをもって課題を追究できるように構成されている。単元の最後には、表現する活動等とおして、学習が深められるように工夫されている。SDGsを視点として、さまざまな社会課題について学習できるよう配慮されている。ワークやクイズ等のデジタルコンテンツを活用して、学びを深めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各章の「学習のはじめに」の「ウォーミングアップ！公民」では、身近な生活から課題をとらえ、学習を見通せるように構成されている。 「学習のまとめと表現」では、「HOP!」「STEP!」「JUMP!」という流れで、基礎・基本の定着から表現活動まで構成されている。 巻頭や特設ページにSDGsについての記載があり、関連するページ下部にSDGsマークを示す等して、さまざまな現代的課題について学びを深めることができるよう工夫されている。 「公民の窓」では学習を深め、興味・関心を広げられるよう工夫されている。 「公民の技」では二次元コードを掲載し、関連する内容の動画を見て、理解を深められるように工夫されている。 デジタルコンテンツで、ワークシートやクイズ等を活用して個別最適な学びや協働的な学びができる。
46 帝国	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	<p>導入で内容に関連する写真・イラストから見通しをもち、学習活動を行った後、振り返る構成となっており、主体的に取り組むことができる。「アクティブ公民」では、具体的なテーマを扱い、対話等の活動とおして、主体的・対話的で深い学びができるように工夫されている。デジタルコンテンツに動画やワークシート等があり、個別学習ができるように配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各部の扉で、写真でイメージを膨らませ、「学習の前に」では、見開きのイラストで課題をとらえて見通しをもつことができる。 「アクティブ公民」で身近で具体的なテーマとおして主体的に考え、対話的な活動を行い、思考力等を身につけるという構成で、学習内容を深められるようになっている。 巻頭にSDGsについての記載があり、現代的課題について考えることができる。 第5部「課題探究学習」では、これまでの学習を生かして取り組むことができ、高等学校へのつながりも見通すことができる。 小学校での学習や他分野、他教科等との関連がマークとキーワードで示されているため、多面的に考えることができる。 読み方の難しい語句にふりがなをつけており、学習に取り組みやすいような配慮がある。 本文、写真、挿絵、図、表等の配置が見やすく、興味・関心をもつことができる配列になっている。 デジタルコンテンツでは、「NHK for school」の動画やワークシート等があり、個別学習にも適している。
116 日文	中学社会 公民的分野	<p>「学習課題」とともに、「見方・考え方」が示され、主体的に課題解決に取り組むことができる。「明日に向かって」「チャレンジ公民」では、身近な社会課題について考え、対話等の活動とおして主体的な学習につなげられるよう工夫されている。重要語句が太字で、ルビがあるのでわかりやすい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「学習課題」が示され、学習課題解決の手がかりとなる「見方・考え方」があり、課題解決学習に取り組むことができる。 「明日に向かって」や「チャレンジ公民」では、身近なできごとや社会問題を考える教材になっており、主体的・対話的で深い学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。 巻頭にSDGsについての記載があり、さまざまな社会課題の内容を取り上げ、人権課題への配慮も特徴的である。 すべての重要語句にルビがあり、太字になっているのでわかりやすい。 小学校の社会や他分野の学習との関連項目が明示されているので、学びをつなげたり深めたりすることができる。 動画やスライドショー等のデジタルコンテンツを活用して、個別最適な学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。

225 自由社	新しい公民 教科書	身近な問題や社会課題を取り上げ、対話的な活動等とおして、学習を深めることができるように構成されている。国際平和や国際協調について考えることができるように構成されている。人権的な課題について取り上げられており、さまざまな内容から主体的に考えることができるよう工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・「魅力ある『まちづくり』を考えよう」や「お店を出店しよう」では、主体的・対話的で深い学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。 ・「もっと知りたい」や「アクティブに深めよう」では、新聞4紙の比較や社会課題を取り上げ、現代社会の見方・考え方を働かせる工夫がされており、個別最適な学びに適している。 ・「国際社会に生きる日本」の章を中心に、それぞれの単元で国際協調や国際平和について学び考えられるように取り扱われている。 ・多様な現代的課題を取り上げるとともに、人権への配慮がある。
227 育鵬社	新しいみんなの公民	見開きページで「課題」と学習のまとめの「確認」と「探究」が示され、見直しをもって主体的に学習できるような構成になっている。「学習を深めよう」で学習内容についての理解を深められるよう工夫されている。章のはじめの「入り口」で興味・関心をもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・見開きページで、各時間のおわりに「確認」と「探究」を設け、学んだことを確認できる構成となっている。 ・「学習を深めよう」では、学習内容を詳しく説明したり関連づけたりする内容を上げており、学びを深めることができる。 ・導入に「入り口」を設け、学習内容に興味・関心をもつことができるよう構成されている。 ・身近な事例をもとに主体的・対話的で深い学びや協働的な学びが実現できるよう工夫されている。 ・デジタルコンテンツのリンクが「NHK for school」につながっている等個別の学習で活用できるように工夫されている。

種目	地 図
----	-----

番号	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい社会 地図	「Bee's eye」では、地図を深く読み取るためのヒントとなる問いがあり、主体的に学習に向かうことができるように工夫されている。気候や文化、産業等についての主題図が豊富に掲載されており、多面的、多角的に考察できるように工夫されている。ユニバーサルデザインフォントを使用しており、グラフや地図等は文字も見やすいよう配色に配慮されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に地図帳の活用方法が示されており、学習をすすめ方の見直しを立てやすいよう構成されている。 ・「Bee's eye」で、地図を深く読み取るためのヒントとなる問いが設定されている。 ・気候や人口、産業、エネルギー、通信等の資料が豊富に記載され、多角的な視点から学習ができるよう構成されている。 ・地理、歴史、公民の三分野に活用できる主題図が各ページで使用されている。 ・資料が多く、工業に関する資料の近くには、貿易に関する資料もあり、関連させながら学習することができるよう工夫がされている。 ・ユニバーサルデザインフォントが使用されており、文字が見やすい等配色にも配慮がされている。

46 帝国	中学校社会 科 地図	<p>巻頭に地図帳の使い方が示され、「地図で発見！」では地理的・歴史的・現代社会の見方・考え方ができる問いが掲載されており、主体的に活用できるよう工夫されている。SDGsに関連する内容にマークがついているため、興味・関心をもって取り組み、学びを深められるようになっている。配色にも配慮がされており土地の高低差が見やすいほか、ページ右端のインデックスが使用しやすい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「この地図帳の使い方」で、小学校で学習したことや地図帳の見方・使い方等が丁寧に掲載され、主体的に学習できる。 ・「地図で発見！」では、地理的な見方・考え方を働かせながら、興味・関心をもって学べるよう工夫がされている。 ・「主題学習」では、ページ全体に関わる主題が示されており、課題を追究する活動を行いやすい構成がされている。 ・同じ縮尺の主題図が並べられており、関係性等がわかりやすくなるよう構成されている。 ・地図だけのページと資料のページがあるので、さまざまな使い方ができるよう構成されている。 ・SDGsに関係の深い資料にはSDGsマークがあり、他分野や小学校の学習と関連するものにもマークがついているので関連がわかりやすく、活用しやすい工夫がされている。 ・「日本の統計」では、「日本の市と人口」が掲載されており、豊中市を調べたり、他市と比較したりすることができる。 ・ユニバーサルデザインフォントが使用されており、土地の高低差が見やすい等配色にも配慮がされている。また、ページ右端のインデックスが探しやすいように配慮されている。
----------	------------------	--	--

種目	数 学
----	-----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～	<p>1年生の0章では、小学校の学習を振り返り、中学校の学習へつなげられるよう構成されている。さまざまな難易度の問題があり、個に応じた学習した内容を確実に習得できるように工夫されている。巻末にこれまでの学習の振り返りや、見方・考え方を働かせた問題・課題が構成されており、学習を深めることができるよう工夫されている。問題の設定等において、性別や人権に配慮した内容になっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の0章で、算数から数学へのつながりを意識できるように構成されている。 ・全学年各章末に「章の問題A」「章の問題B」と難易度が分かれていて、取り組みやすいよう構成されている。 ・レポート課題や数学が発展する課題に適した内容がある等、学習を深められる工夫がされている。 ・職業と数学とを関連づけた内容が取り上げられ、興味・関心をもつことができる。 ・文字式や式の展開、因数分解等で、面積図を使った説明がわかりやすく配慮されている。 ・巻末に「数学の目でふり返ろう」「学びのマップ」「学びのベース」があり、学習内容の振り返りができるように構成されている。 ・性別を利用した問題設定がない等、人権・多様性への配慮がされている。 ・デジタルコンテンツに補充問題があり、理解を深められるように工夫されている。

<p>4 大日本</p>	<p>数学の世界</p>	<p>導入で写真やイラストを見ながら数学的活動に主体的に取り組むことができる。さまざまな難易度の問題が掲載されており、個に応じて練習や振り返りができる。「課題学習 数学を生かして考えよう」では、身近な題材から課題を見つけ、数学を生かして課題解決を図ることができるよう工夫されている。「小学校算数のふり返り」では、算数の学習を思い出し、中学校の学習につなげられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の活動で、写真やイラストが掲載され、取り組みやすい構成がされている。 ・「たしかめよう」「章をふり返ろう」「力をのばそう」とさまざまな難易度の問題で構成されている。 ・「課題学習 数学を生かして考えよう」はレポート課題に適した設定が取り上げられている。 ・導入課題である「考えよう」では身近な題材を取り入れて、考えやすいように配慮がされている。 ・1年巻末に「小学校算数のふり返り」があり、小学校の学習とのつながりへの配慮がされている。 ・「発見！仕事のなかの数学」では、数学が実際の社会でどのように使われているが見える工夫がされている。 ・「数学の世界 WEB」では、各学年のデジタルコンテンツを見ることができるように工夫されている。
<p>11 学図</p>	<p>中学校 数学</p>	<p>章末を「章のまとめの問題」「深めよう」で構成し、学習内容の理解を深めるとともに、身近な題材について考え、学習を生かしていけるように工夫されている。巻末の「さらなる数学へ 協働学習のページ」ではSDGsに関連した課題について考える対話的な活動や、表現する力を身につける活動等を取り上げ、興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章末の「章のまとめの問題」「深めよう」や領域ごとの「ふりかえり」等、さまざまな内容の問題で構成されている。 ・巻末「『見方・考え方』をまとめよう」「今の自分を知ろう」「表現する力を身につけよう」等は個別最適な学び、協働的な学びにつながりやすいような構成になっている。 ・「表現する力を身につけよう」では、数学的表現をもちいた的確に表現する方法が身につけられるよう工夫されている。 ・「疑問を考えよう」「数学の歴史の話」「高校へのかけ橋」等、今学習していることが何に役立つのかがわかりやすく工夫されている。 ・「計算力を高めよう」では問題数が多く構成されており、「深めよう」ではレポート課題になるものが取り上げられている。
<p>17 教出</p>	<p>中学数学</p>	<p>各章末が「学習のまとめ」から「章の問題」という構成で、基礎・基本から活用する問題まで個に応じた学習がすすめられるように構成されている。「数学の広場+」では、身近な問題等から興味・関心をもつことができる。1年生の巻末の付録でさまざまな正多面体の展開図がついており、取り組みやすい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年巻頭の「大切にしたい数学的な見方・考え方」は、これまでの学習を振り返り、見方・考え方を意識できるよう工夫がされている。 ・章末問題が「学習のまとめ」「章の問題（たしかめよう・力をのばそう・学んだことを活用しよう）」という構成になっており、巻末には「補充問題/実力アップ問題」があることから、学習が深められるように構成されている。 ・巻末の「数学の広場+」ではSDGsや点字のしくみ等さまざまな題材が多く取り扱われており、興味・関心をもつことができる。 ・巻末の「学びのマップ」は振り返りをしやすい工夫がされている。 ・実社会や英語、美術等他教科等とのつながりのある題材が豊富に取り上げられており、興味・関心をもつことができる。 ・1年巻末で、多様な正多面体の模型がついており、視覚的にわかりやすい配慮がされている。

61 啓林館	未来へひろがる数学	<p>自分の考えを伝えたり比較して考えたりする活動をとおして、主体的に学習ができるような構成になっている。課題に取り組みやすいよう図や表等を効果的にもちいている。章末問題やデジタルコンテンツの補充問題が多く掲載されており、個別に学習内容の理解を深められるよう工夫されている。写真やイラストにおいて、性別・国籍等人権への配慮がされている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の「説明しよう」「話しあおう」で、考え方の共有や自分の考えの整理等に役立つ工夫がされている。 ・1年「データの活用」では、他の章と構成を変えて、PPDA Cサイクルを意識させる内容になっており、統計的問題解決を理解しやすいように工夫がされている。 ・「方程式」や「式の展開と因数分解」では、面積図や天びん等を使って理解しやすいように配慮がされている。 ・図、表等が、効果的に配置されており見やすい構成がされている。 ・章末問題「学びをたしかめよう」「学びを身につけよう」で、学習の内容を確認できる。 ・さまざまな国籍の生徒が登場する等、多文化共生や性別等への配慮がされている。 ・デジタルコンテンツで、補充問題を利用でき、個別に学習を補充できるように構成されている。
104 数研	これからの数学	<p>全学年の巻頭に「学習の進め方」があり主体的に学べるように配慮されている。章のはじめに「ふりかえり」で既習事項を振り返り、「Q」や「TRY」で数学的活動をとおして新しい内容を学べるように構成されている。「数学旅行」では、日常的な事柄と数学とのつながりについて興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年に共通して巻頭に「説明を聞くときは」「発表するとき・発表を聞くときは」「話し合うときは」の学習のすすめ方が掲載され参考にすることができる。 ・章のはじめに「ふりかえり」で、既習事項をまとめているので振り返りがしやすい工夫がされている。 ・「ふりかえり」、「TRY」、章末問題がわかりやすく配列されており、巻末には応用力をあげる問題が「チャレンジ編」に掲載され、補充がしやすい。 ・巻末の「数学旅行」等日常と数学を関連した題材を扱うことで、数学を活用するよさを学べるように構成されている。 ・全学年に共通して最後のページに学びの自己評価ができるように工夫されている。 ・デジタルコンテンツ「Link」は、「補充」で補充問題を参照できるほか、「資料」「考察」等さまざまなコンテンツが扱いやすく分類・構成されている。
116 日文	中学数学	<p>章末や巻末で、さまざまな難易度の問題が効果的に配置されている。巻末に「ふり返しシート」があり、学びの過程を振り返ることで、主体的に取り組むことができる。「数学マイトライ」では、SDGsや職業等と関連する内容があり、興味・関心をもつことができるようになっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章末、巻末の問題が充実した内容で構成されている。 ・「数学レポートをかこう」等これまでの学習の過程を振り返り、その成果を共有することで深い学びにつながる工夫がされている。 ・全学年通じて「ふり返しシート」が別に添付されていて学習の過程がわかるように構成されている。 ・巻末の「数学マイトライ」では、SDGsや職業等と数学とのつながりが書かれており、興味・関心をもつことができるよう工夫がされている。 ・表やグラフは、色と線の種類を効果的に分けており、識別しやすい配慮がされている。

種目	理 科
----	-----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい科学	<p>学習の流れが、課題の把握、探究、解決という探究的な展開となるよう構成されている。「学習内容の整理」では大切な用語を確認することができ、主体的に学習に取り組むことができる。「理科室の決まり」や注意を示すマークを活用して安全に観察・実験を行えるように配慮されている。写真やイラストを効果的に配置し、文字や図、表等も見やすい構成となっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「問題発見」や「仮説」があり、探究的な思考がしやすいヒントになっている。 ・「学習内容の整理」では、本文の参照ページがあり、学習の振り返りができる。 ・他教科等とのつながりをマークで示し、教科横断的な内容を取り上げる等学びを深められるように工夫されている。 ・1年巻頭の「理科室の決まり」では、安全に実験が行えるように記載があり、単元の中でも安全のために注意をうながすマークがありわかりやすい。 ・「まちなか科学」で、自然や身の回りの事物現象について記載があり、生活経験に結びつけやすい。 ・「防災特集」において防災的な視点と生活へのつながりを示している。 ・図が大きく、写真と図を効果的に取り上げており、わかりやすい。
4 大日本	理科の世界	<p>見通しをもって実験ができるように「目的」「着目点」の記載があり、「注意」のマークで安全に配慮できるようになっている。日常生活と学習との関連、職業とのつながり、学習内容に関連する科学の話題の紹介等があり、興味・関心をもつことができる。単元ごとに章末問題等で振り返りができるように配置されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実験では、「目的」・「着目点」が示され見通しをもつことができる。 ・実験や観察を行う際の注意がマークで示され、わかりやすい。 ・単元ごとに色分けが統一されており、見やすい。 ・「Science Press」や「くらしの中の理科」では日常や社会とのつながりの記載があり、充実した資料が掲載されている。 ・「Professional」において、実際に働いている人のインタビュー等が掲載されており社会と関連付けられている。 ・単元末が「まとめ」「単元末問題」「読解力問題」の3段階になっているため習熟度に応じた学習ができる。
11 学図	中学校 科学	<p>ページの端に学習の流れが示され、見通しをもって学習できるよう工夫されている。実験や観察を行う際の注意点をマークで示していてわかりやすい。「補充資料」でSDGsに関連する内容や器具の使い方等さまざまな資料が掲載され、興味・関心をもって取り組むことができる。デジタルコンテンツで解説動画やリンクの紹介があるため個別に学びを深められる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ページの端の気づき→課題→仮説→計画→方法→結果→考察の流れが見やすい。 ・実験や観察を行う際の注意の記載があり、わかりやすい。 ・実験の操作は見開きで収まるようになっており、手順一つづつに写真が使用されるとともに、実験をするまでに仮説を立てる構成になっているのでわかりやすい。 ・理科室の使い方や実験器具の操作等が「補充資料」として記載されているので、確認しやすい。 ・単元の扉において「Can-Do List できるようになりたい目標」が掲載されているので、見通しをもつことができる。 ・大きな表をもちいてまとめているので見やすい。 ・デジタルコンテンツで「ミライ教科書学図プラス」として観察・実験の解説や動画リンク等が紹介されており、活用しやすい。

<p>17 教出</p>	<p>自然の探究 中学理科</p>	<p>巻頭に「探究の進め方」を示し、学習の流れが探究的な学習の流れにそった内容となっており主体的に学習できる。観察・実験における注意等についてマークで示し、内容が見やすく配置されている。図と文章の配置に配慮があり、文字が大きく見やすい。豊中市に関連のある資料や人物が掲載されているので興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問→課題→仮説→計画→観察・実験→考察→結論の順序で探究的な学習の流れに沿った学習内容となっている。 ・実験の注意事項や危険なことをマークで示し、巻末資料として実験における基礎技能や物質・試薬の一覧とともに注意すべき点が詳しく記載されているためわかりやすい。 ・「ハローサイエンス」や「発展」で、日常生活に関連付けた内容や高校で習う発展的な内容を取り上げている。 ・図と文章の記載位置がなるべく近くなるように配置している。 ・デジタルコンテンツ「まなびリンク」では、動画等の資料があり活用できる。 ・1年「大地の歴史と地層」で豊中市待兼山の地層から発見された「マチカネワニ」が掲載され、3年巻末資料「ノーベル賞を受賞した日本人科学者」では豊中市出身の科学者が掲載されているため、豊中市の生徒が興味・関心をもつことができる。
<p>61 啓林館</p>	<p>未来へひろがるサイエンス</p>	<p>単元ごとに「探Q実験・実習」があり、「探Qシート」で記録や振り返りをするをとおして、探究の過程に沿った学習ができる。「学習のまとめ」では、図や表を活用しながら、学習の振り返りができる。観察・実験において、8種類の安全マーク等で、安全に配慮できるよう工夫されている。図や表が大きく見やすく、文章の配置、文字の大きさ・ルビにも配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の扉の「つながる学び」において小学校で学んだことが書かれており、振り返りが行いやすい。 ・単元ごとに「探Q実験・実習」を設定し「探Qシート」を使用して主体的・対話的な探究活動が行える工夫がある。 ・「科学コラム」の内容が部活や料理、SDGs等身近なことに関連しており、興味・関心をもつことができる ・単元ごとに学習した内容を自然の事物・現象を日常生活や社会と関連付ける「Action 活用してみよう」があり、学習を深められる。 ・「学習のまとめ」は、図、表等を参考に学習を振り返ることができる。 ・実験や観察を行う際の注意のマークと記載があり、安全性に配慮している。 ・重要な図や表の大きさが大きく、全体的に写真や図の配置に配慮があり見やすい。また、重要な用語が太字になっており、ルビがありわかりやすい。 ・3年巻末「サイエンス資料」で、豊中市出身の科学者が取り上げられ、興味・関心をもつことができる。

種目	音 楽 (一 般)
----	-----------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
17 教出	中学音楽 音楽のおく りもの	<p>音楽的な見方・考え方のヒントとなる活動のポイントが示され、見通しをもって取り組むことができる。「日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう」等、個別に学びをすすめたり、協働的に学び合ったりする活動を取り入れている。コンピュータを使って旋律をつくる活動が取り上げられ、興味・関心をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽的な見方・考え方につながる活動のポイントが示されており、曲想や音楽を構成している要素等の観点を明らかにして学びをすすめることができるよう工夫されている。 ・日本語の抑揚を生かした旋律をつくる創作の活動等で、個別最適な学びや協働的な学びをしやすいよう工夫されている。 ・音楽と社会のつながりを考えるきっかけとなるコラムやSDGsに関連した内容が取り扱われ、興味・関心をもつことができる。 ・「コンピュータで表現しよう」「コンピュータと音楽」では、コンピュータで音楽を表現することが取り上げられ、興味・関心をもつことができる。 ・「Sing!Sing!」のページでは歌うための準備が、「Let's Try!」では合唱の指揮の仕方等が、わかりやすく取り上げられている。 ・親しみのある曲が取り上げられている。
27 教芸	中学生の音 楽	<p>学習目標とともに音楽を形づくっている要素を示し、見通しをもって学習できるように構成されている。「学びのコンパス」では、「注目するポイント」等をもとに工夫し主体的に学習をすすめられるよう構成されている。意見交換の様子をふきだして示し、学びを深められるように工夫されている。デジタルコンテンツの合唱のパート別音源を活用し、個に応じて学習をすすめることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素を学習目標とともに示し、ねらいや活動内容を意識しやすいよう構成されている。 ・「学びのコンパス」では、音楽的な見方・考え方を働かせて学びを深めていけるよう、「注目するポイント」や「ヒント」を示し、見通しをもって取り組むことができるよう工夫されている。 ・創作の分野では、1年生で音のつながりに着目して旋律をつくる活動、2・3年生では言葉の抑揚や和音の動きに合った旋律をつくる活動となり、発達段階に応じて学びが深まるよう構成されている。 ・イラストとふきだして考える観点や工夫すること等を例示し、思考・判断・表現する中で学びを深め、さらに他者と意見交換することで新たな学びにつながるよう工夫されている。 ・鑑賞教材において、それぞれの学年において理解しやすい曲が取り上げられている。 ・創作教材「My Melody」や「Let's Create!」では、導入に「Warming up」があり、学習をすすめやすいよう工夫されている。 ・見やすく学習しやすいよう、多くの内容が見開き1ページで構成されている。 ・デジタルコンテンツを活用し、合唱のパート別音源が視聴でき、個に応じて学習をすすめることができる。

種目	音 楽（器楽合奏）
----	-----------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
17 教出	中学器楽 音楽のおく りもの	<p>さまざまな楽器で合奏する曲やグループで話し合ったり創作したりする教材があり、協働的に学習を進められるよう工夫されている。巻頭や発展の内容で、さまざまな楽器の紹介があり、興味・関心をもつことができる。リコーダーについては、確実に演奏の技術を習得できるように、段階的に内容が構成されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人での練習だけでなく、合奏としてグループで合わせるができる曲等、さまざまな種類の曲が取り上げられている。 ・奏法を学んだり、演奏の練習をしたりするページでは、学習目標や音楽的な見方・考え方が示されており、目標を意識しながら練習することができるよう工夫されている。 ・巻頭で身近な楽器を紹介することで、音楽や器楽が身近なものに感じられるよう工夫されている。 ・「表現の仕方を調べてみよう」では、話し合い活動を通して楽器の特徴を捉えていくことができる。 ・いろいろな種類の楽器を、写真を多く取り入れる等、わかりやすく紹介するよう配慮されている。 ・リコーダーでは、基礎練習についての説明が詳しく記載されており、段階を追って習得できるよう構成されている。
27 教芸	中学生の器 楽	<p>学習目標と学習活動を示し、見通しをもって学習できるよう構成されている。「学びのコンパス」では、見方・考え方を働かせながら、協働的に学習をすすめられる構成となっている。さまざまなジャンルの曲を取り上げ、興味・関心をもつことができるように配慮されている。さまざまな楽器の奏法や基本的な技能を、段階をふんで習得できるように工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習目標と学習活動をわけて示すことで、題材ごとのめあてが理解しやすいよう構成されている。 ・音楽的な見方・考え方を働かせて特に考えたいポイントがイラストとふきだしで例示され、学習のねらいが達成できるよう工夫されている。 ・「学びのコンパス」で、音楽的な見方・考え方を働かせて学びを深めていけるよう工夫されている。 ・個人で練習するのに適している曲と、合奏に適している曲等さまざまな曲が取り上げられており、リコーダーでは「音を合わせるときのコツ」を示すことで、協働的な学びが深まるよう工夫されている。 ・興味・関心をもつことができるよう、現代のアーティストやバンドを取り上げたり、日本の伝統音楽に関する資料を取り上げたりしている。また、生徒にとって親しみのある曲を多く取り入れ、練習がしやすいよう配慮されている。 ・各楽器の特性を端的にまとめており、「吹いてみよう」や「弾いてみよう」で楽器の特徴を捉えたり、演奏技法を重点的に練習したりできるよう構成されている。 ・楽器を演奏する際の姿勢や構え方等が写真で大きく掲載され、わかりやすい。 ・リコーダーでは、段階的に奏法や基本的な技能を練習し習得できるよう構成されている。また、ギターダイアグラムでは、奏者側から見た運指図が併記され、箏では五線譜と縦譜が併記されているため、わかりやすい。

種目	美術
----	----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
9 開隆堂	美術	<p>表現と鑑賞の関連を図り学習を広げることができるような構成になっている。キャラクターの示すポイントから学習を深めることができる。生徒作品においても国内外の作品を取り上げる工夫がされている。巻末「学びの資料」では、用具の使い方や技法等を掲載し、確認をしながら学習に取り組むことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現及び鑑賞の指導について相互に関連を図ることができるよう配慮されている。 ・キャラクターが示すポイントによって、主体的・対話的で深い学びへとつながるよう構成されている。 ・国内外の作品や生徒作品が掲載され、多様な作品を鑑賞できる。 ・美術2・3「つながるデザイン」では、インクルーシブな社会の実現に向けて取り組まれている活動の鑑賞ができるよう工夫されている ・教科書は、2分冊で構成されている。 ・表紙の加工に特徴があり、作品が原寸や大型図版で掲載され、より細かい表現まで見取ることができ、鑑賞の視点を広げることができる。 ・「学びの資料」には、用具の使い方や技法等が記載されており、必要な時に確認することができるよう構成されている。
38 光村	美術	<p>生徒作品と合わせて作者へのインタビューを掲載し、発想や構想を促す工夫がされている。SDGsや他教科等との関連がそれぞれマークで示されており、関連を意識して学習することができる。別冊「資料」では、技法、材料、用具の使い方等がまとめられ、参照しながら主体的に学習をすすめられるよう構成されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現と鑑賞が一体的に学べるよう構成されており、「POINT」で形や色彩、材料等作品を鑑賞するときに着目するポイントを示しているのわかりやすい。 ・生徒作品の掲載だけでなく、二次元コードからその生徒へのインタビュー（動画）も見られるようになっており、より身近に美術を感じられるよう工夫されている。 ・SDGsの17の目標との関連が示されており、3年間をとおして意識しながら学ぶことができるよう配慮されている。 ・2分冊で1年生には別冊「資料」が構成されており、材料、用具、[共通事項]に関しては別冊資料にまとめられていることから、必要に応じて活用できる。 ・他教科等とのつながりが記載されており、教科横断的な視点をもって学びを深められる。 ・デジタルコンテンツを活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実ができる。

116 日文	美術	<p>「学びの目標」を設定し、見通しをもって学習できるよう工夫されている。表現と鑑賞が一体的に学習できるように構成されている。「作者の言葉」を参考にし、主体的に表現活動に取り組むことができるよう工夫されている。生徒の発達段階に応じて、3分冊で系統立てた内容を取り扱っている。さまざまなデジタルコンテンツを活用して、個別の学びを深めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びの目標」で身につけたい力が明示され、表現および鑑賞の活動を相互に関連させ、学びを深める工夫がされている。 ・作品に「作者の言葉」があり、作者の思いを感じ取り、自分自身の表現を深めることができる。 ・ページ下部に、道徳との関連や、内容と関連するSDGsの目標が記載されている。 ・3分冊とし、生徒の発達段階に応じて系統立てたねらいをもった題材で構成されている。 ・全学年の巻末の「学びを支える資料」に、表現・鑑賞、技法、色彩の資料が掲載されている。 ・多くの題材に「鑑賞の入り口」での問いかけがあり、[共通事項]に示された事項を視点に、言葉で考えを整理したり、作品について説明し合ったりすることで、言語活動の充実へとつなげ協働的な学びができるよう配慮されている。 ・「学びのはじめに」のデジタルコンテンツでは、課題が視覚化され、発想や構想の手立てを充実できるよう配慮されている。 ・動画や「360度で見よう」、「デッサン人形アプリ」等のデジタルコンテンツを活用することで個別最適な学びができる。
-----------	----	---	---

種目	保健体育
----	------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい 保健体育	<p>「学習課題」が学習内容ごとにわかりやすく示され、「活用する」「広げる」という流れで見通しをもって学習をすすめることができる。「巻末スキルブック」で、健康や安全に関することを実習できるように構成されている。デジタルコンテンツの動画やシミュレーション等で個に応じた学習ができ、他教科等との関連からも学びを広げることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習課題」で、これから学ぶことがわかりやすく示され、「活用する」「広げる」という学習の流れで、具体的な学習方法が見開きで見やすく記載されている。 ・今後の生活やキャリアに、各章の学びをつなげることができるよう工夫されている。 ・SDGsの記載があり、持続可能な開発目標を意識した取り組みが行えるよう工夫されている ・多様性や現代的課題について取り上げ配慮されている。 ・「巻末スキルブック」で、健康や安全に関することを実習できるように構成されている。 ・イラスト、写真、図が多く、章ごとに色分けがされていて見やすい。 ・デジタルコンテンツの動画で、視覚的に理解しやすいよう配慮されている。他教科等のつながりが示され、教科横断的に学べる工夫がされている。

<p>4 大日本</p>	<p>中学校保健 体育</p>	<p>巻頭の「1時間の学習の主な流れ」「保健体育の学び方」で、見通しをもって学習できるよう構成されている。「学びを活かそう」では、問いや例示から学習を深められるよう工夫されている。本文、写真、挿絵、図、表等の資料が見やすく配置され、配色にも配慮されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「1時間の学習の主な流れ」「保健体育の学び方」で学習の流れや方法について詳しく取り扱われている。 ・各章末の「学びを活かそう」では、グループワーク等協働的な学びをとおして学びを活かせるよう構成されている。 ・各単元において、関連する内容の「トピックス」が掲載されており、興味・関心につながるよう工夫されている。 ・デジタルコンテンツで、資料のより詳しい内容を見られるよう工夫されている。 ・各単元の本文で、項目ごとにわかりやすい区切りを作り、見やすく、学びやすい配慮がされている。 ・全体の写真、挿絵、図、表等の資料について、配置や配色等が見やすいよう構成されている。
<p>50 大修館</p>	<p>最新 中学校保健 体育</p>	<p>章の扉で、小学校・中学校・高等学校での学びのつながりを意識できるように構成されている。「章のまとめ」の問題で学習を振り返ることができる。共生社会や多様性に関する題材が取り上げられ、配慮されている。「保体クイズにトライ！」等のデジタルコンテンツを活用して個別の学習を深めることができる。配色が見やすく、文章と資料や写真の配置にも工夫がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章のはじめに「小学校で学習したこと」「この章で学習すること」「高校で学習すること」「学習を始める前に」が明記されており、見通しをもつことができるよう工夫されている。 ・各章に「課題をつかむ」、「きょうの学習」、見出しがあり、学習の見通しをもつことができるよう構成されている。 ・「学習のまとめ」では、自分で主体的に考えをまとめることや、グループ等で話し合い考えをまとめることができるよう工夫されている。 ・章ごとの「特集資料」では、学びを振り返り、生活を見直せるよう工夫されている。 ・章ごとのまとめ問題が「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の観点にわけて構成されている。 ・共生社会や多様性に関する題材が取り上げられ、配慮されている。 ・デジタルコンテンツの「保体クイズにトライ！」で、学習のまとめができる。 ・配色が見やすく、文章と資料や写真の配置にも配慮がある。
<p>224 学研</p>	<p>新・中学保 健体育</p>	<p>巻頭に「さまざまな学習方法」があり、内容や課題に応じて工夫して学習をすすめられるように配慮されている。「探究しようよ！」では、探究的な課題を取り上げ、主体的に学習を深められるよう工夫されている。「章のまとめ」で学習を振り返り、確認することができるように構成されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に「さまざまな学習方法」が記載されており、教科書をより効果的に活用しやすいよう工夫されている。 ・章のはじめに「小学校で学習したこと」「高校で学習すること」と章の学びが明記されており、見通しをもつことができるよう構成されている。 ・各章の「探究しようよ！」では、課題を見つけ、学習したことをより深く考えることができる。 ・各章にまとめ問題があり、学習してきたことの確認ができるよう構成されている。 ・「学びを生かす」では、まとめとして主体的な学び、協働的な学びを行いやすいよう構成されている。 ・各項目の最後に「とりくメーカー」があり、学習に対する自己評価ができるよう配慮されている。

種目	技術・家庭（技術分野）
----	-------------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	巻頭の「技術分野のガイダンス」で、問題解決に主体的に取り組むことができるよう工夫されている。「情報モラル」では、便利な点と注意すべき点をイラストとともに示し、具体的に考えられる。「レッツスタート」で見通しをもち、「学習のまとめ」で学習内容を確認する構成で、学びを深められるよう構成されている。文章量が適切で、写真、挿絵、図、表等がバランスよく配置されており、見やすい。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「技術分野のガイダンス」で、技術の見方・考え方について意識しやすいように工夫されている。 ・「情報モラル」について、丁寧に取り扱われている。 ・「レッツスタート」等で、グループで話し合う等言語活動の充実についても工夫されている。 ・「学習のまとめ」が充実した内容で取り扱われている。 ・デジタルコンテンツで、個別最適な学習ができるよう工夫されている。 ・「問題解決の評価、改善・修正」では、「課題解決例」を示し、「新たな問題の発見」等で見通しをもつことができる。 ・「プログラミングによる問題解決」では、プログラムを作る過程がわかりやすく示されている。 ・文章の記述や分量について適切な量で取り扱われており、写真、挿絵、図、表等についてバランスよく配列されている。また配色が統一され見やすいように構成されている。
6 教図	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造 する	「めあて」で見通しをもち、「ふり返る」で学習内容を確認できるように構成されている。資料として写真や挿絵が効果的に配置され、興味・関心をもつことができる。別冊「スキルアシスト」で、道具の安全な使い方や手順等が詳しく示されており、基礎技能を確実に学習できるように構成されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の流れがイラストでわかりやすく説明され、学習のめあてと振り返りが明記されていてわかりやすい。 ・資料について、写真や挿絵が豊富に取り扱われている。 ・実習時の注意点を「安全」マークでわかりやすく取り上げている。 ・具体例をもとに課題設定や問題解決に取り組む内容を取り上げている。 ・別冊「スキルアシスト」で道具の安全な使い方や実習での内容が詳細に取り扱われている。
9 開隆堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望を のせて	「ガイダンス」では、身近な製品等の例をあげながら技術の見方・考え方を示し、「学習の流れ」や「問題解決の流れ」で見通しをもって学習できるように工夫されている。巻頭「作業の安全」や「安全」マークで注意することを意識しやすい。写真や図、表等が効果的に配置され、興味・関心をもって取り組むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「ガイダンス」では、「技術の見方・考え方」や「問題解決の流れ」等、充実した内容で取り扱われている。 ・どの単元も「学習課題」が設定されているため、導入やまとめで使いやすいよう構成されている。また、「CHECK」で振り返りができるように構成されている。 ・安全の確保や事故防止について写真や挿絵をもちいてわかりやすいよう工夫されている。 ・SDGsについて巻頭に見開きで掲載され、SDGsに関連して考える課題が取り上げられている。 ・写真が大きく見やすい。また学習内容に応じて挿絵、図、表等が適切に取り上げられている。 ・ページの構成について写真や図のレイアウトが見やすく、読みやすいフォントや色が使用されている。

種目	技術・家庭（家庭分野）
----	-------------

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生 を目指して	「レッツスタート」で見通しをもち、「学習のまとめ」で学習内容を確認する構成で、学びを深められるよう工夫されている。各編末に持続可能な社会の構築に向けた章があり、現代的課題について考えることができる。文章量が適切で、写真、挿絵、図、表等がバランスよく配置されており、文字や配色も見やすい。巻頭でデジタルコンテンツの動画の使い方例等があり活用しやすい。	<ul style="list-style-type: none"> ・「レッツスタート」で学習のはじめの活動が充実した内容で取り扱われている。 ・学習のまとめのページが充実した内容で取り扱われている。 ・調理実習例では、衛生や安全について、マークで示し配慮されている。 ・各単元で、学習内容に関連した「プロに聞く！」という内容があり、キャリア教育の観点で興味・関心をもつことができるよう工夫がされている。 ・各編の最後に、持続可能な社会の実現に向けての内容が取り扱われている。 ・発展の内容について、各単元の中で必要な個所に配列されている。 ・全体において文章の記述、分量が適切に構成されており、写真、挿絵、図、表等の資料についてもバランスよく構成されている。 ・デジタルコンテンツの動画や写真、ワークシート等の資料が充実している。
6 教図	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	「学びを生かそう」で生活の中から課題を設定する等、課題解決に向けて主体的に取り組むことができるような内容構成になっている。「安全」や「衛生」のマークがわかりやすく表示され、意識して取り組むことができる。資料や挿絵が効果的に配置され、興味・関心をもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中から課題を見つけ、解決を図ろうとする内容が取り扱われている。 ・実習時の安全について、マークで示し、意識づけがしやすいように配慮されている。 ・「センパイに聞こう！」で、キャリア教育の視点で興味・関心をもつことができる。 ・挿絵が効果的に配置されており、資料が充実して取り扱われている。 ・デジタルコンテンツで、動画や関連するWEBサイト、資料が見られるように工夫されている。
9 開隆堂	技術・家庭 家庭分野 自立とともに 支え合う 生活へ	身近な課題から学習をスタートし、生活の中の課題を考え、振り返るという学習の流れで見通しをもつことができるように構成されている。「先輩からのエール」等で、関連する仕事や人物が紹介されており、将来について考えることができるよう工夫されている。写真や図、表等が効果的に配置され、イメージがしやすく、興味・関心をもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中から課題を見出すための問題解決的な問いがわかりやすく構成されている。 ・学習のまとめのページが充実した内容で取り扱われている。 ・安全について各単元の中でマークをもちいてわかりやすく示している。 ・社会で活躍している人のコラムが充実して取り扱われている。 ・ページの構成について文章や写真、資料がバランスよく構成されており、写真や図、表等を多く配置し、具体的なイメージがしやすいよう工夫されている。 ・デジタルコンテンツの動画やワークシート等の資料が活用できるように工夫されている。

種目	英 語
----	-----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	NEW HORIZON English Course	日本の文化について紹介する活動や世界各国の文化について知る内容等があり、異文化理解を深めることができるように工夫されている。1年「Unit0」で小学校の振り返りがあり、新出単語と小学校での既習単語を明記する等小学校との接続を重視した構成となっている。巻末の「Small Talk」は帯活動で活用することができ、表現を身につけることができるよう工夫されている。デジタル教科書では、質問動画や解説動画等を活用し理解を深めることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国について学ぶだけではなく、日本の名所・名物・文化等も紹介できるよう設定されている。 ・3年「地球市民としての抱負を伝え合おう」等、SDGsを自分ごととして考える題材が豊富に掲載されている。 ・1年「Unit0」の内容が小学校の振り返りで、小中の接続を意識しており、新出単語は「New Words」、既習の単語は「小学校の単語」とわかりやすく書かれている。 ・書くことや読むこと等の活動がバランスよく配列され、「Real Life English」では「目的・場面・状況」に合わせたコミュニケーション能力を伸ばすように工夫されている。 ・帯活動で活用できる「Small Talk」では、「自分のこと・意見・気持ち」等を伝える練習ができるよう工夫されている。 ・デジタル教科書で、巻末の「Small Talk」で学習した文や表現の練習を効果的に行うことができる。また、文法解説動画がわかりやすい。
9 開隆堂	Sunshine English Course	各「PROGRAM」の扉で単元の目標と、できるようになる「表現」のイメージとイラストがあり、見通しをもって学習できるように構成されている。現代的課題や文化についての内容があり、興味・関心をもって取り組むことができる。会話場面での画像や写真が多く、わかりやすい。総合的な課題である「Our Project」に向けて段階的に学習できるようになっている。デジタル教科書では、「単語アプリ」で繰り返し単語の練習ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・各「PROGRAM」の扉に単元の「GOALS」とともに「こんな表現ができる！」とイラストを掲載することで、目標がイメージしやすくなっている。 ・英語を通して社会的な話題や課題を学ぶ内容があり、世界的な視野を広げることができるように配慮されている。また、多文化に興味・関心をもたせやすい資料が豊富にあり国際理解教育に役立つ。 ・会話場面での画像や写真が多く、わかりやすい。 ・総合的なパフォーマンス課題である「Our Project」に向けての「Step for Our Project」があり、段階的に取り組むことができる。 ・巻末に「Small Talk 表現集」や「CAN-DO リスト」等使いやすい資料がある。 ・デジタル教科書に「単語アプリ」があるため、ゲーム感覚で単語の練習ができる。

<p>15 三省堂</p>	<p>NEW CROWN English Series</p>	<p>社会的な課題やSDGs、他教科等と関連する内容、身近な題材等があり、興味・関心をもって取り組むことができる。単元のはじめに写真やイラストで学習内容がイメージでき、「Goal Activity」が示されていることで見通しをもつことができる。「Starter」で小学校での学習を振り返ることができるとともに、新出単語と小学校での既習単語をマークでわけて表記しているのでわかりやすい。デジタル教科書では、デジタルコンテンツの「発音チェック」や「英和辞典」等を活用して個に応じた学習ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地球規模の社会問題や諸外国の文化についての題材が多くあり興味・関心をもつことができる内容になっている。 ・単元の扉で本文内容をイラストや写真から連想することができ、見直しをもつことができる。 ・単元ごとに「Goal Activity」が設定されており、書くこと・話すこと・読むことの活動がさまざまな形の Goal で設定されている。 ・新出単語と小学校で既習の単語とが、区別されていてわかりやすい。1年「Starter」で小学校からの接続を意識できる。 ・車いすバスケットの題材等が掲載されており、人権に配慮した教材が取り扱われている。 ・配色、文字や写真の配置のバランスが見やすくなっている。デジタル教科書の構成もわかりやすい。 ・デジタル教科書で個別最適な学びにつながるものがあり、「Exercise」や「Goal Activity」で協働的な学びの場面が多くある。 ・デジタルコンテンツを使って音声を読み込んで発音の確認ができる等、自分に合った学び方を見つけられるような工夫がある。また、「英和辞典」を活用して、個別の学習がしやすい。
<p>17 教出</p>	<p>ONE WORLD English Course</p>	<p>単元のはじめに「Goal」として内容理解の目標と活動の目標が示されているので、見直しをもつことができる。「Key Sentences」で学習した文法事項等の確認ができる。多文化共生や多様性に配慮された題材が取り上げられており、国際理解につなげることができるように工夫されている。身近な学校生活を題材とした内容では、興味・関心をもつことができる。デジタル教科書では、音声確認機能で個に応じて練習ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の扉の「Goal」で「内容理解」と「活動」を示しており、見直しをもって学習ができるように設定されている。 ・本文の会話の中から「Key Sentences」で新出文法構造や文法事項典型例を確認し、聞く活動や話す活動等につながるよう配慮されている。 ・新出言語材料の提示の仕方がわかりやすく、「Language Focus」でその Lesson の文法がまとめられている。 ・多文化共生、多様性等に配慮した題材が扱われており、英語を通して社会的な課題について学ぶ内容が多くある。また、世界的な視野を広げることができるようになっている。 ・部活動や職場体験等、身近な学校生活を題材にした内容が多く、興味・関心をもつことができる。 ・デジタル教科書では、音声確認機能がついているため、個別で練習をすることができる。
<p>38 光村</p>	<p>Here We Go! ENGLISH COURSE</p>	<p>教材が「扉・Part・Goal」で構成され、「Goal」の活動に向かって学習できるように構成されている。「Let's Be Friends!」では、小学校からの学習のつながりを振り返ることができる。とじ込み「Let's Talk!」では、即興的なやりとりの力を身につけられるよう工夫されている。多文化共生や多様性に配慮した題材を取り扱っている。デジタル教科書では、音声の再生速度が変えられる等、個に応じた学習ができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「扉・Part・Goal」の3つのまとまりで構成されており、「Goal」ではやりとりや書く活動が扱われている。 ・「Let's Be Friends!」で小学校の学びから中学校への学びにつなげている。また、各単元での新出単語と小学校で既習の単語とが区別されていてわかりやすい。 ・とじ込み「Let's Talk!」は、コミュニケーションに活用できて、独自性がある。 ・多文化共生、多様性等に配慮した題材が扱われている。 ・デジタルコンテンツで、動画、リスニング、実写ドラマ等の教材があり、個に応じて活用できるように工夫されている。 ・デジタル教科書で、再生速度調整ができる等、個別に学習できるコンテンツがある。

61 啓林館	BLUE SKY English Course	世界の文化や環境問題等さまざまな題材を取り上げ、興味・関心をもつことができるように工夫されている。単元のはじめに「Unit Goal」として、「Input」と「Output」の目標が示されており、最後に「Check」で目標達成度を自己評価できるような構成になっている。3年「原爆ドーム」等他教科等との関連が図ることができる教材が取り扱われている。デジタル教科書では、動画の解説資料があり、工夫されている。	<ul style="list-style-type: none"> 各学年で諸外国の文化や地球規模の問題等が題材として扱われており、多文化共生や世界で協力して取り組む姿勢を学ぶことができる。 「Unit Goal」として、「Input」と「Output」の両方のゴールが明示されているので、見通しをもつことができる。 書く活動や聞く活動等が充実しており、「Check」で自己評価ができる。 それぞれの単元で各Partに「Target」があり、バランスよく活動が設定されている。 広島原爆に関する話題があり、平和学習等、他教科等の学習にもつなげることができる。 デジタル教科書では個人の学びから協働的な学びができるよう工夫されており、動画でわかりやすい説明がある。
-----------	-------------------------------	--	--

種目	道 徳
----	-----

番号 発行者	書名	総合所見	調査員所見等
2 東書	新編 新しい道徳	目次や巻頭の「1年間で学ぶこと」で、見通しをもつことができる。「いじめの防止」「生命の尊重」についてユニット化されており、全学年で重点的に取り扱えるよう工夫されている。コラム「Plus」では、学習を広げたり深めたりできるようになっている。巻末の「自分の学びをふり返ろう」では、学期末に学習について振り返ることができる構成となっている。	<ul style="list-style-type: none"> 目次や巻頭「1年間で学ぶこと」では、イラストで「自分自身に関すること」等4つの視点マークが示され、学習の見通しをもつことができる。 「いじめの防止」「生命の尊重」をユニットとして3つの教材を組み合わせ、全学年で重点的に取り上げている。 「Plus」というコラムでは、体験的な学習や問題解決的な学習等をおして学習したことを広げたり、深めたりできる。 情報モラルの教材やコラムが、各学年で設定されており、情報社会を生き抜く力を育成できるようになっている。 付録に小学校でも学習した教材があり、過去に学習したときの自分の考えと比較したり、新たな見方・考え方に気付いたりできるよう工夫されている。またSDGsと関連して扱える教材が各学年掲載されている。 巻末に「自分の学びをふり返ろう」があり、各学期末に学習について振り返ることができるよう構成されている。 各教材に二次元コードがあり、そこから教材文の朗読音声を聞いたり、授業用のワークシートを活用したりできるよう工夫されている。

<p>17 教出</p>	<p>中学道徳 とびだそう 未来へ</p>	<p>本教材と補充教材で構成され、柔軟なカリキュラム編成ができる。教材の冒頭に、学習の見通しをもったり、学習のテーマを共有したりできる問いが設定され工夫されている。情報モラルについて、継続的に学べるよう各学年で取り扱われている。巻末付録を活用して学びを振り返ることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本教材と補充教材で構成されており、カリキュラムを柔軟に編成できるようになっている。 ・教材の冒頭に学習の見通しをもったり、学習のテーマを共有したりするための問いが設定されており、工夫がされている。 ・情報モラルについては、3学年とも同様の時期になるよう配列されている。 ・巻末付録「道徳科の学びを振り返ろう」「1年間の道徳科の学びを振り返ろう」を活用することで、自分の学びを振り返って成長を実感したり、自らの変化や気づきを確認したりしやすいように工夫されている。 ・二次元コードから「まなびリンク」にアクセスし、「教材解説」や動画等の学習に役立つ教材を活用できる。
<p>38 光村</p>	<p>中学道徳 きみが い ちばん ひ かるとき</p>	<p>「道徳 道案内」でユニット構成が示されており、見通しをもつことができる。複数の教材からテーマについて考えられるよう工夫されている。「チャレンジ」では、問題解決的な学習や、体験的な学習ができるよう構成されている。教材の終わりの「見方を変えて」では、多面的、多角的に考えられるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭「道徳 道案内」では、ユニット構成となっていることがわかり、いくつかの教材が関わりながらテーマに向かって考えられるよう工夫されている。 ・「チャレンジ」では、「問いを立てよう」で問題解決的な学習となるようにみんなで考えたい問いを作る活動や、「演じて考えよう」で体験的な学習となるように教材の登場人物を演じてみるといった活動ができる。 ・「なんだろう なんだろう」に続けて「やってみよう 今日の『てつがく』」が掲載され、答えのない問いについて深く考えられるようになっている。 ・「見方を変えて」が教材の最後にあり、「考えよう」とは違う問いで、多面的、多角的に考えることができるよう工夫されている。 ・情報モラルについて考える教材では、身近な視点で多方向から学びを深めることができる。 ・巻末の折込「まなびの記録」では、1年間の学びを一望し自分の成長や学習を振り返ることができるよう構成されている。 ・デジタルコンテンツでは、教材文の朗読や資料、動画があり、興味・関心をもつことができる。

<p>116 日文</p>	<p>中学道徳 あすを生きる</p>	<p>いじめやよりよい社会について考える教材がユニット化され、主体的に考え議論できるように工夫されている。別冊の道徳ノートで、自分の考えを記録し積み上げていくことができ、生徒の状況にあわせて、発問は自由に書き込むことができる。デジタルコンテンツの「工具箱」や動画、参考資料等を活用し、学習をより深められるようになっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめと向き合う」教材、「よりよい社会を考える」教材がユニット化され、年間で複数配置されており、いじめについてやよりよい社会の実現について、主体的に考え議論できるよう工夫されている。 ・コラム「あすへのメッセージ」では、教材の登場人物の言葉から生き方について考えを深められるようになっている。コラム「視野を広げて」では、他教科等と関連づけながらより多面的、多角的に考えられる。 ・性の多様性や情報モラル等現代的・社会的課題に対応したテーマが設定されている。 ・「学びを深めよう」が体験的な学習に適している教材のあとに配置され、道徳的価値について考えを深められるよう工夫されている。 ・別冊の道徳ノートがついており、自分の考えを記録し積み上げていくことができる。生徒の状況にあわせて、発問は自由に書き込むことができるよう構成されている。記入欄の配置がわかりやすく見やすい。 ・全ての教材とコラムにデジタルコンテンツがあり、「工具箱」の中には、「心情メーター」「シンキングツール」「ワークシート」があり、考え議論するツールとして活用し、学習をより深められるようになっている。また、人物紹介等の参考資料やメッセージ等から興味・関心をもつことができる。
<p>224 学研</p>	<p>新版 中学生の道徳 明日への扉</p>	<p>「深めよう」は、「考えを深める4つのステップ」にそっていてわかりやすい。巻末「学びの記録」「学びのメモ」を活用して振り返りを記録することができ、自らの変化や気づきを確認することができる。写真や絵、資料等が大きく掲載され、興味・関心をもつことができるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット学習として「SDGs：持続可能な世界のために」「多様性：色とりどりに輝く」「キャリア：未来に向かって」という教材が配列されており複数の視点から考えを深めていくことができるよう構成されている。 ・「深めよう」では、教材の内容を深められる工夫がされている。 ・巻末「学びの記録」では学期ごと、「学びのメモ」では毎時間の振り返りが記録でき、自らの変化や気づきを確認できるよう構成されている。 ・紙芝居や戯曲が収録されており親しみやすい。 ・挿絵や漫画を見開きで大きく掲載しており、見やすいよう配慮されている。 ・二次元コード内で、内容理解を深めるための資料や動画、ワークシートがあり、学びを深める工夫がされている。

<p>232 あか図</p>	<p>中学生の道徳</p>	<p>教材の最後に中心発問とヒントが吹き出しで明示されているため、考えるポイントがわかりやすい。各教材や「Thinking」「マイ・プラス」から学びを広げたり多面的に深く考えたりすることができる。巻末に「学習の記録」があり、学期ごとや1年間の学習の振り返りができるよう構成されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の最後には中心発問が明示されており、そこに吹き出しでヒントとなるポイントも入っていて、ねらいや考え方がわかりやすいように工夫されている。 ・各学年、「いじめ」「情報モラル」「キャリア」に関する教材が取り扱われ、2年生からは「共に生きる社会」も取り扱われており、身近な内容等から継続して学びを広げられる。 ・さまざまなテーマで多面的に深く考えられる教材が多く、同じテーマでも視点を変えながら理解を深められる。また、各学年、3つの教材に「マイ・プラス」が設定されており、いろいろな視点から考えを深められる。 ・巻末付録には各学期、年間の学習を振り返ることができるワークシートがあり、自らの変化や成長を見えるかたちで確認できる工夫がされている。 ・二次元コードから、内容理解を深めるための補助教材として動画やWEBリンクを活用することができる。 ・ユニバーサルデザインフォントで見やすいように配慮されている。
<p>233 日科</p>	<p>道徳 中学校</p>	<p>導入の四コマ漫画から考えを広げられ、教材の文章量が適切で内容の理解がしやすい。巻末付録の「ウェルビーイングカード」は、どの教材でも活用できるようになっており、「よりよくあるため」の視点を伝え合うことをとおして、考えを深めることができるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな内容の教材を取り上げ、より自分ごととして考えた学習活動ができるよう工夫されている。 ・導入に四コマ漫画が掲載される等、興味・関心をもつことができる。 ・教材の文章量が適切で、情報量が精査されており、内容が理解しやすいよう配慮されている。 ・巻末に「ウェルビーイングカード」が設けられており、どの教材でも活用できるようになっている。他者の意見や考え方も視覚的に捉えることができ、対話や積極的な意見交流ができる。 ・二次元コードが教材によって設定されており、その教材の内容を深められるような動画や画像等が見られるように工夫されている。